

～下田のデキゴト～



11/26 思い出を継承して活用

旧稲梓中学校で使用されていた本棚やガラス戸等が「道の駅・伊豆ゲートウェイ函南」の物産販売所で活用されています。備品の活用だけでなく、思い出の継承にもつながることを期待しています。



12/ 3 2時間30分19秒のタイムを記録!

静岡県市町対抗駅伝競走大会に下田市選手団が出場し、「己に勝ち、楽しんで走る」ことを目標に、12区間42.195kmをチーム一丸となった走りたスキを繋いでゴールしました。たくさんの応援ありがとうございました。



～12/8 子育て世代テレワーカー育成講座

テレワークについて学が全10回の講座が終了しました。SNS運用、WEBライティングなどを学び、早速始めてみたいという方が多数いました。今後テレワーカーとしてご活躍されることを期待しています。



11/29 表彰おめでとうございます

静岡県統計功労者表彰式が行われ、市からは朝倉ふく江さん、小澤博子さんの2名が総務大臣表彰を受賞されました。朝倉さんは令和3年経済センサス活動調査、小澤さんは各種統計調査での功績に対する受賞となります。



12/ 4 地域防災訓練で自助・共助の確認

自主防災会を中心に、市内各地で防災訓練を実施しました。災害時の負傷者を想定したAEDの操作確認や担架を使った搬送訓練を通じて、自助・共助の重要性を確認しました。



12/20～1/31 水仙の薫りあふれる爪木崎

12月20日に第57回水仙まつりが爪木崎で開催しました。可憐な水仙が少しずつ咲きはじめ、会場は水仙の甘い薫りで包まれています。見頃は1月中旬、皆さまも一足早い春を満喫してはいかがでしょうか。

12月の できごと

- | | |
|-------------------------|---------------------|
| 4.11日 連続歴史講座「南豆の歴史を後世に」 | 22日 第1回「しもだ健康川柳」授賞式 |
| 8.9日 下田市青少年補導センター冬季一斉指導 | 23日 いきいき健康体操 |
| 21日 寿大学 | 市内小学校・下田中学校終業式 |
| 22日 下田幼稚園・認定こども園終業式 | 飲酒運転根絶キャンペーン |

地域子育て支援センター通信



問合せ先 地域子育て支援センター ☎02200



- 1日(水) めだかルーム 9時～11時30分
- 7日(火) おれんじルーム 13時～15時30分
対象：R4年度生まれのお子さん
- 8日(水) あひるルーム 9時～11時30分
- 10日(金) ふれあい遊び ※午後 閉館(清掃・消毒)
- 13日(月) 体育館で遊ぼう 9時30分～11時
場所：市民スポーツセンター(サンワーク)
- 15日(水) うさぎルーム 9時～11時30分
- 17日(金) 誕生会 10時30分～
- 22日(水) おひなさま製作とお話
- 24日(金) おひなさま製作とお話
ふれあい遊び ※午後 閉館(清掃・消毒)
- 27日(月) 発育測定・育児相談 9時～11時
保健師・栄養士来所

※予定は変更になる場合があります。

詳細は子育て支援センターまでお問い合わせください。



赤ちゃんとヨガ



クリスマス会

新年あけましておめでとうございます。皆様はどんな年末年始を過ごされたでしょうか？今年もお子様の健やかな成長を保護者の皆様と一緒に温かく見守り支援していきたいと思っております。また、育児相談も随時行っております。

利用者のみなさんに安心して来ていただき、楽しい時間を過ごしていただけるよう、スタッフ一同お待ちしております。今年もどうぞよろしくお祈りいたします。



遊VIVAさんと遊ぼう



誕生日会

こんにちは、市長です

『走れメロス』

今年もお正月の箱根駅伝に感動しました。1本の根柢伝に感動の選手につきなぎゴールを目指す。つながるかどうかがギリギリの時は、テレビの前の私たちもガンバレットと叫んでしまう。駅伝は優勝争いだけでなく、様々な胸を打つシーンがあり、だからこそ多くのファンがひきつけられるのだと思います。

何のために走るのか。その理由は一人一人違う。太宰治の「走れメロス」は有名な小説ですが、彼が走る理由に私は瞠目させられました。ストーリーそのものはシンプルで、人を信じない国王が疑心暗鬼に多くの民を殺す。メロスは王を殺そうと城に行くが捕えられる。妹の結婚式に出席するため、処刑の猶予をもらい遠くの村に向かう。友セリヌンティウスを人質に残して。しかし、帰路豪雨で橋が流失。メロスは激流を泳ぎ切り、必死に走り続け、陽が沈む刹那、処刑場に到着する。王は二人の友情と信頼に

心を打たれ、メロスを許すという物語です。私が強く感動したのは最後の少し前のシーン、メロスがようやく市の近くまで来た時です。セリヌンティウスの弟子がメロスを見つめる。裸で口から血を吐いて走るメロスにもう走るのをやめてくれと言う。あなたまで死ぬことはない。師は処刑されるが、あなたを信じていた、とこれに対して、メロスは「それだから走るのだ」と言う。間に合う間に合わせる問題ではない。人の命も問題でない。私はもっと恐ろしく大きなもののために走っているのだ、とこのもつと「大きなもの」とは何でしょう。今、コロナや地球温暖化、少子高齢化等様々な問題課題が横たわっています。しかし、だからこそ目に見えない「大きなもの」を見失ってはいけないと思います。走るメロスが最後に放った言葉は私たちに勇気をくれます。「ついて来い！フィロストラトス」

